

事務事業名		児童センター運営事業		成果点検日	平成29年9月1日
				部・局	子ども部
総合 計画 体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり	課・室	子育て課
	政策	02	子育て支援の推進	係	青少年未来係
	施策	01	子育て支援策の充実		
予算 体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	3款	民生費	未計上	
	項	2項	児童福祉費	実施期間	
	目	2目	放課後児童対策費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	中野市内に住所がある児童	児童に健全な遊び場を与え、非行防止や健全な育成活動を図る。	
現状・課題	利用者数が増加していることに加え、保護者のニーズが多様化しているため職員の業務負担が増えている。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市児童センター条例	
事務事業概要	児童等に健全な遊び場を提供し、児童の自主性、社会性、創造性などを高めるなど、児童の健全育成を図る。		
平成28年度 の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	中野児童センターの運営		開館日290日
	平野児童センターの運営		開館日290日

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円		8,539,000	8,650,000
補正予算		円				
合計		円		8,539,000	8,650,000	8,491,000
決算（見込）額 A			円	7,098,155	7,477,943	—
財源内訳	国庫支出金	円		0	17,000	17,000
	県支出金	円		0	17,000	17,000
	市債	円				
	その他特定財源	円				
H29は予算額	一般財源	円		7,098,155	7,443,943	8,457,000
正規職員数			人	0.41	0.41	0.41
人件費 B			円	2,710,510	2,708,870	2,644,090
総事業費 A+B			円	9,808,665	10,186,813	11,135,090
市民1人当たりコスト			円	223	233	258

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
登録児童が利用した割合		維持	目標	100	%	100	%	100	%
			成果	100	%	100	%	—	
登録児童数		維持	目標	160	人	200	人	230	人
			成果	208	人	246	人	—	
平成28年度の達成状況と分析	達成	利用割合は100%を維持し、登録児童数は増加傾向にある。							

平成30年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	児童に健全な遊びを与え、健全育成を図る。						